



毎週火曜日は、年中組と年長組で「体操教室」を行っています。7月13日(火)も、前半の1時間を年中組、後半の1時間を年長組が行いました。

10時からは「年中組の体操教室」(前半の30分間は「ひまわり組」、後半は「あさがお組」)です。初めの整列では、徳嵩先生が「前にならえ」の号令をかけると、「ハイ」と元気に返事をしてすぐに両手を前に出して並びます。以前より素早く行動ができるようになってきています。次に、先生が「右を向いて」と言うと素早く右を向きます。「後」「前」「右」「左」と繰り返すと、夢中になって指示された方向を向くことができます(先生の指示をしっかりと聞く練習にもなっていると感じました)。次は、横に開いて準備運動を行いました。小学校や中学校でも必ず行う「屈伸、伸脚、前後屈」などを、どこに注意して行えば有効であるか、説明を聞きながらしっかりと行うことができました。



いよいよ本日のメインの活動である運動会で行う「バルーン」の練習です。初めに「バルーンを使わない」で、今まで練習してきた演技の確認をしました(バルーンの持ち方は親指を下に向け、基本中の基本である片膝で立つ「忍者座り」の形、「洗濯」の演技の時は、ピッ、ピッ!という笛の音の後「ゴシゴシ」と元気に声を出すことなど)。次に、バルーンを使って演技の練習をしました。「山を作るときは、肘を伸ばして高く上げる」など、細かいところ、間違えやすいところを中心に、繰り返し練習しました。最後は、本番同様に音楽に合わせての練習をしました。

クラスごとに30分ずつ、休みなく活動します。それでもあきれることなく、挑戦し続ける子ども達。先生からも「年中さんで、こんなに上手にできるなんてスゴイよ。」という褒めの言葉をいただきました。「心を一つに！」を合言葉に、バルーンを使ってどんな演技を年中組さんが見せてくれるのか、運動会が楽しみです。



11時からの「年長組さんの体操教室」では、組体操の練習をしました。始めに4列に整列します。先生が「前にならえ」の号令をかけると、「ハイ」と返事をして素早く並びます。先生も思わず、「ササガ年長さんだね。年中さんよりずっと速く、真っ直ぐに並ぶことができているね。すごい、すごい。」と言。子ども達も褒められて嬉しそうです。本当に以前より「返事も大きな声で、移動も速く」できるようになってきています。

今日の練習は、組体操の演技でも最後に行う「一本橋」と「ドミノ」です。列ごとに「前へならえ」をします。しっかりと前後の間隔をとらないと「一本橋」ができません。そこで、先生が「前のお友だちに肩をブスッと指で刺すようにすると同じ間隔で並べるよ。」とアドバイスをします。しかし、肘が曲がった状態で「前へならえ」をする子どもも多く、繰り返しの練習になります。次に、前の人のお尻に手がぶつからないように床に手を置く方法を教えてもらいました。いよいよ後のお友だちに足を乗せます。始めは右足、次に左足。「膝を伸ばして乗せるんだよ」という先生の声。ほとんどの列で一本橋を完成することができました。先生も「スゴイよ。すぐにできるなんて。よく手を曲げないで頑張ったね。」とすごく褒めてくださいました。



次は、「ドミノ」の隊形です。同じ1列ですが、今度は前後の間隔を縮めないといけません。「小さい前へならえ」をさせたいのですが、手の出し方(上げ方)がうまく伝わりません。「前の人の上に乗せるよ」と、先生方も子ども達が理解できるように教えるため四苦八苦しています。手の出し方、や倒れる前の姿勢など細かな部分を繰り返し教えます。子ども達だけでなく、徳嵩先生も「汗びしょり」です。

頑張っ指導して下さる先生方の情熱が伝わったのか、少しずつ形になってきました。先生たちの補助を必要としている部分もありましたが、運動会での発表に向け全員が頑張っていました。

(一番上～3段目まで)年中組の活動の様子。2段目真ん中までが「ひまわり組」、それ以降が「あさがお組」。片膝で立つ「忍者座り」は基本中の基本。「洗濯」の時の「ゴシゴシ！」の声も大きくなりました。(4段目～最後)は年長組の活動の様子。「前にならえ」の号令にもすぐに反応し、しっかりと整列することができました。

※明るく元気に、そして「楽しく」園で活動している子どもたちです。お家での話題にいただければと思います。これからも応援をよろしくお願いいたします。